

特集 Feature Articles

ケーブルテレビを強くする 思考と技術

Thinking, Technologies that Strengthen Cable TV

10 ジャパンケーブルキャスト Japan Cablecast

12 ARRIS Group Japan

16 ネットセーブ Netsave

18 ソニー Sony

20 エイ・コスモス A-Cosmos

「ケーブル技術ショー2014」で話題を集めた 最新ソリューション

STB&Camera&4Kソリューション&ネットワークシステム等

Cable Tech Show 2014: Latest and Hottest Solutions

STBs, cameras, 4K, network systems

BS/CS Focus

8 時代劇専門チャンネル&スカパー!

Jidaigeki Senmon Channel & SkyPerfectTV

Convention Reports

48 「コミュニクアジア2014」&「ブロードキャストアジア2014」(後編)

Communicasia 2014 & Broadcast Asia 2014 (Part 2) by Naoakira Kamiya

特別寄稿 Featured Contribution

28 インテルサット50周年、国際衛星通信の歩み(後編)

Intelsat's Golden Anniversary, Progress of International Satcom (Part 2) by Hiroyuki Nagase

シリーズ Series Articles and Columns

26 メディア新陳代謝(最終回) 取材・文/鈴木祐司
Media Metabolism (6, final), by Yuji Suzuki32 地上デジタル放送・成功の条件 ④ 文/天地 諒
Requisite Success Factors for Digital Terrestrial Broadcasting (147), by Ryo Amachi36 メディアまんだらげ ④「～総務省発表の2つのデータから～」取材・文/猪股英紀
Media Potpourri (147), Eiki Inomata39 発信!CS放送の現場から ⑤ 文/吉沢雅治
On The Beat: CS Broadcasting Today (95), by Masaharu Yoshizawa

40 地産飛翔～ケーブルビジネス関連動向～

Local Creativity Flies: Cable Business Trends

44 テレビで使えるAndroidアプリ紹介 ⑩
Android Apps for TV (13)45 考えるメディア ④ 文/福田 淳
Thinking About Media (148), by Atsushi Fukuda46 初音ミク考 ⑫ 企業とCGM 取材・文/加納 真
Hatsune Miku Analysis 8: Business and CGM (12), by Shin Kanou62 地域メディア最前線 ③ 取材・文/兼古勝史
Local Media Frontline (30), by Katsushi Kaneko63 メディア関係者のための新資本市場入門 ④ 文/ウォール街のネコ
Introduction to New Capital Markets for Media Associates (64), by Neko on Wall Street64 アジア衛星TV最新情報 ④ 文/長瀬博之
Updates on Asia Sat TV (148), by Hiroyuki Nagase66 日本で受信可能なアジア衛星TV一覧
Asian Sat TV Listings with Reception in Japan72 Official Information
Announcements from Trade Organizations in Japan

スカパーJSAT(SkyPerfect JSAT)/Intelsat/衛星放送協会(JSBA)/日本ケーブルラボ(JLabs)/ケーブルテレビ情報センター(CRI)

76 Information 新作映画紹介
Theatrical Movie Releases77 ワハハ本舗 喰始のエンターテインメントのツボとボツ ④
Wahaha Honpo's Entertainment Angle: Funny Bones and Broken Bones (63)78 NEWS FILE 2014年8月1日～8月29日
Industry News Bits: August 1 to 29, 2014

DATA Industry Figures

52 BS/CS/CABLE/BB加入動向
Subscriber Trends for BS & CS Broadcasting, Cable, Broadband

54 CS-CHANNEL RANKING & MOVING

58 CSチャンネル別プラットフォーム一覧

CS Channel Grids by Platform

60 BSデジタル放送&ケーブルリスト/コンテンツランキング

BS Digital Broadcasters & Cable Operators, Content Rankings

87 定期購読のおすすめ
Subscribe to B-maga

88 購読オーダーシート

Subscription Form

89 バックナンバー一覧

Back Issues

矢沢永吉がSLS初参戦。会場は大興奮

(写真上) 山中湖開催となってから初の3Days
(写真左) キャリーばみゅばみゅは2年連続出演

CLOSE SHOT

開局25周年を迎えるスペースシャワーTV
主催野外ライブ『SWEET LOVE SHOWER 2014』開催

日本最大の音楽専門チャンネル「スペースシャワーTV」((株)スペースシャワーネットワーク、東京・港区、清水英明社長)は8月29日・30日・31日の3日間、山梨県の山中湖交流プラザ きららで、野外ライブイベント『SPACE SHOWER TV 25TH ANNIVERSARY SWEET LOVE SHOWER 2014』(SLS)を開催した。

19回目となる今回は、スペースシャワーTVが今年12月1日に開局25周年を迎えることに伴い、09年以来となる2度目の3日間で行われ、3日間合計で約5万5,000人もの音楽ファンを動員した。

会場内に設けられた4つのステージには、きゃりーぱ

みゅばみゅ、MAN WITH A MISSION、KANA-BOONなどいま注目のアーティストから、矢沢永吉、山下達郎といった、日本音楽界を代表するトップミュージシャンまで、スペースシャワーTVに縁のある合計57組のアーティストが白熱のライブを繰り広げ、音楽ファンを楽しませた。

SLSは、ファンの中で“ラブシャ”と呼ばれ、会場内はアーティストグッズを身にまとったファン同様、スペースシャワーTVのグッズを身につけたスペシャルファン“ラブシャファン”の姿をたくさん見かけた。音楽とともに25年間歩んできたスペースシャワーTVのパワーを見せつけた3日間だった。



トークセミナーで講師を務めた名越康文(右)とバックマックの2人

CLOSE SHOT

ディズニー・チャンネル、オリジナルTVアニメーションの
“HAPPY”の秘密に迫るトークセミナーを開催

ディズニー制作番組等を放送する「ディズニー・チャンネル」(ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)、東京・目黒区、ポール・キャンドラッド社長)は、9月2日に同社スタジオにて、オリジナルアニメーション『なんだかんだワンダー』『ハイ・ホー7D』『ミッキー・マウス!』3作品のメディア向け上映会とトークセミナーを開催した。

上映会&トークセミナーは「なぜディズニー・チャンネルのオリジナルTVアニメーションを見ると、HAPPYな気持ちになれるのか?」といったテーマで開催。まずは同チャンネルでレギュラー放送されている作品から、『パワーパフ・ガールズ』のクリエイターが手掛けた『なんだかんだワンダー』、白

雪姫に登場する7人の小人たちが主人公の『ハイ・ホー7D』、そしてミッキー・マウスとその仲間たちによる新作ドタバタアニメーション『ミッキー・マウス!』の最新3作品を上映した。

その後、精神科医で映画評論家の名越康文と、お笑いコンビのバックマックが登場し、トークセミナーを開催。心理学やコメディ、日米の文化の違いなどから、ディズニーオリジナルアニメーションのHAPPYの秘密について迫り、「ディズニー作品は見終わった後にアクティブになれる」(名越)、「子どもも親も安心して見られる。絵も、声優も、グッズも品質管理が届いていて、特に翻訳のレベルは本当に高い」(バックン)などと、その魅力を語っていた。